



# Quarterly 高千穂

Vol. 34 | 2011/10

## Contents

- 2 TAKACHIHO News  
社団法人 新日本スーパーマーケット協会  
第5回寄附講座 開催
- 3 TAKACHIHO Report  
留学生研修旅行について
- 4 TAKACHIHO Information  
学生への経済的支援  
授業中の突然停電及び大規模地震発生時の対応について
- 5 TAKACHIHO News  
平成23年度 高千穂学園消防訓練実施報告
- 6 TAKACHIHO Report  
平成23年度 高千穂大学 奨学生表彰・認定式
- 8 Seminar Information  
ゼミナール紹介
- 10 New Books & Review  
書籍紹介
- 11 TAKACHIHO Campus Life  
学友会コーナー(高千穂祭/競技大会)
- 12 TAKACHIHO Report  
誌上就職情報&報告
- 14 TAKACHIHO Report  
ゼミナール連合本部活動
- 16 TAKACHIHO Report  
教育実習体験報告
- 18 TAKACHIHO Information  
高千穂同窓会  
父母の会  
編集後記

## TAKACHIHO News

### ■社団法人 新日本スーパーマーケット協会 第5回寄附講座 開催

社団法人新日本スーパーマーケット協会から寄附講座が提供されました。同協会からの寄附講座は今年で5回目となり、本年度はマーケティングから金融・エネルギー問題まで幅広く講演をしていただく予定です。ご関心のある方は、ぜひご聴講ください(聴講募集人数50名)。詳しくは教務1課(03-3313-0146)へお問い合わせいただくか、大学webサイト([http://www.takachiho.jp/faculty/specialty\\_course.html](http://www.takachiho.jp/faculty/specialty_course.html))をご覧ください。



講師懇談会にて

**開講日時:毎週木曜日10時40分から12時10分(2時限目)**

**開講場所:本学1号館 1階 1401教室** ※10月20日,11月3日,11月10日は休講となります。

**担当教員:理事長 藤井 耐 教授**

	開 講 日	会 社 名	講 師	テーマ等
第1回	9月22日	高千穂大学	理事長 藤井 耐 教授	ガイダンス(本学学生のみ)
第2回	9月29日	(株)サラダクラブ	商品部担当専務取締役 金井 順 様	パッケージサラダ市場の現状と今後の展望
第3回	10月6日	北辰商事(株)(ロヂャース)	取締役副社長 太田 順康 様	我が社における物流センターの役割
第4回	10月13日	日揮(株)	事業推進プロジェクト本部 本部長代行 執行役員 西田 吉克 様	数千億円の大規模プロジェクトに於ける プロジェクトマネジメント
第5回	10月27日	富士電機(株)	桑山 仁平 様	エネルギーを取り巻く環境変化と スマートコミュニティ
第6回	11月17日	大塚製薬(株)	ニュートラシューティカルズ事業部 製品部 カロリーメイト・ ジョグメイト プロダクトマーケティングマネージャー 守川 亮 様	カテゴリーNo.1ブランド カロリーメイトの歴史
第7回	11月24日	(株)デリフレッシュフーズ	品質保証部 大橋 芳郎 様	市販品ハムソーセージの製造方法と 安全確保のために
第8回	12月1日	養命酒製造(株)	営業推進部次長 兼商品開発グループ リーダー 小方 博文 様	老舗メーカーの新規市場創造への挑戦
第9回	12月8日	カバヤ食品(株)	林谷 誠一 様	カバ車とともに夢を届ける
第10回	12月15日	経済産業省	原子力安全・保安院 電力安全課 課長補佐(企画班長) 安部 一真 様	官僚は何をしているのか
第11回	12月22日	(株)静岡銀行	取締役会長 櫻井 透 様	地域金融機関に求められる地域経済に 対するミッション
第12回	1月12日	高千穂大学	理事長 藤井 耐 教授	総括(本学学生のみ)
第13回	1月19日	高千穂大学	理事長 藤井 耐 教授	レポート提出(本学学生のみ)

## 留学生研修旅行について

9月15日、16日に群馬県草津町にある大学の白根セミナーハウスで留学生研修旅行を実施しました。本企画は、留学生の大学生活に関する悩みや今後の進路について話し合いをすること及び、日本文化にふれてもらうことを目的としています。

研修旅行初日は、大学に集合し貸切バスで草津温泉へ向かい、途中峠の釜飯で有名な「おぎのや」の釜飯で昼食をとり、日本独特の駅弁文化にふれてもらいました。その後、草津温泉の大滝乃湯で入浴、温泉街を見学しました。白根セミナーハウス到着後の自由時間ではテニスやバドミントンで親睦を深め、新鮮な食材を使った夕食のバーベキューでは大いに盛り上がりました。

翌日は、就職活動をする上での心構えについて、学生委員会常任委員の大島先生より講義を受け、昼食を食べたのち帰路につき、夕方無事に大学に到着し解散しました。



「おぎのや」にて昼食



自由時間でのテニス



夕食のバーベキュー



就職活動の心構えについての講義



草津温泉大滝乃湯



白根セミナーハウス

白根セミナーハウスでくつろぎ



集合写真

## 学生への経済的支援

東日本大震災により罹災された在学生に対し、皆様より御寄付いただいた義援金の配分とは別に、下表の通り、平成23年6月21日、本学理事会により学園独自の経済的支援策を実施することが決定致しました。

被害状況等	支援内容
家屋全壊	平成23年度秋学期授業料全額免除
家屋半壊	平成23年度秋学期授業料50%免除
家屋一部損壊(瓦損壊等)	平成23年度秋学期授業料より3万円を免除

又、前号(33号)にてご案内した「東日本大震災義援金」の配分についても対象者として「福島原発事故に伴う避難指示地域の居住者」を追加し、3万円を交付すること及び、平成23年度秋学期授業料より3万円を免除することが平成23年9月27日(火)定例理事会において決定致しました。

[お問い合わせ先] 高千穂大学総務部総務課 TEL:03-3313-0141

## 授業中の突然停電及び大規模地震発生時の対応について

### ◆授業中に突然停電（大規模停電）が起こったら

まず、教員の指示に落ち着いて従ってください。授業の継続が可能な場合には教員の指示によりそのまま続けます。授業が中止となった場合、エレベーター・エスカレーターの利用が出来なくなりますので、階段を使って移動してください。帰宅のための公共交通機関が止まっている場合は、授業終了後も学内に留まることが出来ます。さらに、その後も学内に留まっていなければならない状況が発生した場合には、学内で対応を検討し、学内の非常放送を通じて連絡をしますので指示に従ってください。

### ◆大規模地震が発生したら

#### I. 地震発生直後

まずは身の安全を図ってください。エレベーター・エスカレーターの利用が出来なくなりますので、階段を使って移動してください。閉じ込められた場合は、落ち着いて、エレベーター内の電話で管理会社に連絡をとり、指示を仰いでください。屋外にいる場合は、ガラス等が落下する可能性がありますので、急いで建物から離れ、鞆などで頭を保護してください。

#### II. 大きな揺れが収まった後

学内の非常放送に従い行動してください。避難場所は、グラウンドになります。避難の際は、上部からの落下物に注意し、エレベーター・エスカレーターは絶対に利用しないでください。

#### III. 火災発生や負傷者がいる場合

火災が発生した場合は大声で周囲に知らせ、最寄りの火災警報器を鳴らしてください。揺れがおさまってから適切な初期消火活動を行ってください。消火不能の場合は、タオルやハンカチで口を覆って直ちに避難し、119番通報をしてください。

負傷者がいる場合は、総務課（4号館2階）、もしくは保健室（1号館1階東側）に連絡を入れ指示を仰いでください。

総務課、保健室に連絡が取れず、移動可能な場合には、負傷者と一緒に指定避難場所のグラウンドまで避難してください。

これらの対応はいずれも初期対応です。学内放送に従い行動するようにお願い致します。

## 平成23年度 高千穂学園消防訓練実施報告

毎年高千穂学園では大学・幼稚園に勤務している教職員を対象に消防訓練を実施しております。今年は3月に発生した東日本大震災をうけ、強い地震が発生したという想定で学生も対象とした避難訓練を9月26日(月)に同時に行いました。

訓練の手順は、①地震の強い揺れを感じたとし、机等の下へ一時的に身を構える。②館内放送にて避難誘導があるまで待機するよう連絡。③自衛消防隊が建物の損傷状況を確認し避難経路を決定。④自衛消防隊の誘導により教室単位にて避難開始。⑤避難集合場所であるグラウンドまで避難。⑥逃げ遅れ等の者がいるか否かを自衛消防隊が確認。⑦避難を確認し随時解散。という流れで行われ、教室で授業中の学生及び担当教員が自衛消防隊の避難誘導に従い無事に避難することができました。

その後、職員による初期消火訓練が消火器を使用して行われました。消火器の使用方法については、消防署の

隊員の方や防災設備業者の方に来ていただき、直接指導のうえ未経験者を中心に訓練を行いました。また、地震や火災等の発生時における消防署への通報・連絡の訓練も行いました。

皆さんもいざという時のために、普段から避難場所や連絡方法などを家族の方と話し合っておいてください。



消防署への通報訓練



学生の避難・誘導



消火器を使用した初期消火



杉並消防署馬橋出張所より



消火器の使用方法についての説明

# 平成23年度 高千穂大学 奨学生表彰・認定式

平成23年7月5日（火）にセントラルスクエア2階 TAKACHIHO HALLにおいて高千穂大学表彰式・奨学生認定式が行われました。

本年度は総勢112名が選出され、成績上位者を対象に「小池厚之助賞」(74名)、秘書検定準1級を取得した学生に「資格取得者表彰」(3名)が表彰されました。

続いて「学業成績優秀者奨学生」(7名)、「私費外国人留学生奨学生」(1名)、国際ビジネスパーソンの養成を目的とした本学独自のプログラムであるIBCSの履修者に対し「IBCS特別奨学金」(7名)、「同窓会奨学金」(20名)に奨学生認定書が授与されました。

藤井理事長、成田学長をはじめとして、奨学生が所属するゼミナール担当の先生方、福田同窓会会長、米田父母の会副会長等、多数の方が出席されました。

授与に続き、理事長、学長、同窓会会長、父母の会副会長からご挨拶と祝辞を戴いた後、学生を代表して長谷川麻里さん（人間科学部）がお礼と将来に向けての決意を述べて終了しました。

諸君の日頃の学問への意欲と成果が実を結んだものであり、今後もこれまで以上の努力を重ね、有為な人材として成長されることを期待されます。

平成二十三年度 高千穂大学 奨学生表彰認定式 式次		司会進行	学生常任委員長 庄司 真人
一、開会の辞			学生委員長 森平 明彦
一、小池厚之助賞表彰			学生委員長 森平 明彦
一、私費外国人留学生奨学生認定			学生委員長 森平 明彦
一、学業成績優秀者奨学生認定			学生委員長 森平 明彦
一、資格取得者表彰			学生委員長 森平 明彦
一、IBCS特別奨学生認定			学生委員長 森平 明彦
一、高千穂学園同窓会奨学生認定			学生委員長 森平 明彦
一、挨拶			学生委員長 森平 明彦
一、祝辞			学生委員長 森平 明彦
一、祝辞			学生委員長 森平 明彦
一、来賓祝辞			学生委員長 森平 明彦
一、受領者代表挨拶			学生委員長 森平 明彦
一、閉会の辞			学生委員長 森平 明彦



藤井理事長祝辞



受領者代表挨拶



奨学生表彰者



学長授与



高千穂学園同窓会奨学金授与

## 平成23年度 高千穂大学表彰規程及び奨学制度に関する規程に係る奨学生等一覽

&lt;学部・学年別&gt;

## 【 小 池 厚 之 助 賞 】

## 【 2 年 生 】

学 部	氏 名
商 学 部	秋 谷 未 奈 可
商 学 部	吉 田 千 尋
商 学 部	木 村 瑞 希
商 学 部	久 保 庭 聡
商 学 部	関 野 直 博
商 学 部	山 本 翔 太
商 学 部	福 地 加 奈 子
商 学 部	内 田 一 雄
商 学 部	阿 部 誠 一
商 学 部	山 田 明 真
商 学 部	宮 崎 雅 子
経 営 学 部	岡 山 裕 平
経 営 学 部	中 川 拓 磨
経 営 学 部	筒 井 達 巳
経 営 学 部	前 田 英 一 郎
経 営 学 部	三 宅 萌 加
経 営 学 部	一 條 達 彦
経 営 学 部	小 林 京 介
経 営 学 部	豊 山 雄 喜
経 営 学 部	榎 並 志 保
人 間 科 学 部	秦 彩 子
人 間 科 学 部	小 島 直 久
人 間 科 学 部	米 山 佳 奈
人 間 科 学 部	佐 藤 豪 祐
人 間 科 学 部	小 沼 薫 子

以上 25名

## 【 3 年 生 】

学 部	氏 名
商 学 部	照 井 悠 真
商 学 部	大 部 鈴 可
商 学 部	野 畑 文
商 学 部	馬 場 将 人
商 学 部	西 川 真 衣
商 学 部	南 尚 步
商 学 部	井 村 彩
商 学 部	基 美 寿 季
商 学 部	井 上 勝 太
商 学 部	橋 本 聡 美
経 営 学 部	野 原 和 博
経 営 学 部	高 橋 明 男
経 営 学 部	平 光 洋 介
経 営 学 部	三 橋 達 弥
経 営 学 部	大 日 方 優
経 営 学 部	渡 部 遼
経 営 学 部	高 瀬 史 夏
経 営 学 部	松 本 環
経 営 学 部	加 藤 圭 貴
経 営 学 部	中 島 直 樹
人 間 科 学 部	小 高 小 絵
人 間 科 学 部	仁 木 研 吾
人 間 科 学 部	小 野 寺 俊
人 間 科 学 部	丸 山 梢

以上 24名

## 【 4 年 生 】

学 部	氏 名
商 学 部	柳 沼 亜 維 子
商 学 部	栗 原 孝 輔
商 学 部	丸 山 宏 明
商 学 部	福 村 英 正
商 学 部	斎 藤 知 範
商 学 部	小 野 口 陽 介
商 学 部	松 吉 祐 典
商 学 部	榎 本 有 未
商 学 部	高 木 俊 行
商 学 部	鴨 志 田 峻
商 学 部	米 山 紀 衣
経 営 学 部	池 田 茉 奈
経 営 学 部	宮 田 貴
経 営 学 部	塚 原 宏 太
経 営 学 部	佐 藤 友 理
経 営 学 部	黒 木 敏 典
経 営 学 部	井 能 雅 紀
経 営 学 部	末 盛 公 基
経 営 学 部	牛 久 保 修 司
経 営 学 部	鈴 木 大 悟
経 営 学 部	肖 穎 超
人 間 科 学 部	石 山 陽 絵
人 間 科 学 部	高 山 友 希
人 間 科 学 部	佐 藤 え り か
人 間 科 学 部	友 野 元 氣

以上 25名

## 【私費外国人留学生奨学金制度】

学 部	学 年	氏 名
経 営 学 部	4	肖 穎 超

以上 1名

## 【資格取得者表彰】

学 部	学 年	氏 名
商 学 部	4	本 間 友 実
経 営 学 部	3	小 林 美 紀
人 間 科 学 部	2	畑 中 直 樹

以上 3名

## 【高千穂学園同窓会奨学金】

学 部	学 年	氏 名
商 学 部	4	柳 沼 亜 維 子
商 学 部	4	黒 澤 和 晃
商 学 部	4	松 吉 祐 典
商 学 部	4	黒 沼 さ や か
商 学 部	4	池 田 直 子
商 学 部	4	榎 本 有 未
商 学 部	4	久 田 貴 紀
商 学 部	4	中 村 和 成
商 学 部	4	高 木 俊 行
商 学 部	4	米 山 紀 衣
経 営 学 部	4	黒 木 敏 典
経 営 学 部	4	宮 野 雅 章
経 営 学 部	4	蛭 原 修 吾
経 営 学 部	4	牛 久 保 修 司
経 営 学 部	4	鈴 木 大 悟
経 営 学 部	4	高 橋 恵 美
人 間 科 学 部	4	斎 藤 丈 哲
人 間 科 学 部	4	石 山 陽 絵
人 間 科 学 部	4	榊 あ ん な
人 間 科 学 部	4	友 野 元 氣

以上 20名

## 【学業成績優秀者奨学金制度】

学 部	学 年	氏 名
商 学 部	2	佐 藤 朱
商 学 部	3	辻 山 絵 梨 香
商 学 部	4	黒 澤 和 晃
商 学 部	4	久 田 貴 紀
経 営 学 部	2	富 沢 正 男
人 間 科 学 部	3	永 倉 佑 華
人 間 科 学 部	4	長 谷 川 麻 里

以上 7名

## 【IBCS 特別奨学金制度】

学 部	学 年	氏 名
商 学 部	2	宮 崎 雅 子
経 営 学 部	2	前 田 英 一 郎
経 営 学 部	2	碓 井 愛 海
経 営 学 部	2	富 沢 正 男
経 営 学 部	3	森 永 浩 隆
経 営 学 部	3	関 根 彰 太
経 営 学 部	4	青 木 亮

以上 7名